

令和2年度 事業評価書

事業概要 ひとり暮らし高齢者が地域で安心して生活できる地域づくりを支援します

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目	3 款 1 項 2 目 1 事業 老人福祉一般管理費											
予算額	6,880千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	3,750千円	町債	262千円	その他	0千円	一般財源	2,868千円
決算額	5,577千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	5,577千円

計画（PLAN）

主な事業	高齢者見守り事業	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業（新規）
事業内容	75歳以上ひとり暮らし高齢者を町職員が見守りを目的に2か月に1回訪問します。	高齢者福祉及び介護保険事業の基本的な目標を定め、その方向性を示し、必要な施策とその取組を総合的かつ体系的に推進するため「南知多町高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画」を策定します。
基本施策① ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策② ※①		1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策③ ※①		3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
重点政策 ※②	1 2 ③	1 2 ③

評価（CHECK）

事業指標	対象者の把握	計画策定のための運営協議会の開催
目標値	1回/年	4回/年
実績値	1回/年	4回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため訪問回数は減少したものの、電話等により安否確認ができた。	運営協議会の開催スケジュールを立て、計画的に計画策定ができた。
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性）※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施（DO）

主な事業	高齢者見守り事業	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業（新規）
予算額	136,000円	2,457,000円
決算額	38,080円	1,518,000円
財源（一般財源）	38,080円	1,518,000円
（そ の 他）	0円	0円
執行率	28.0%	61.8%
事業実績	高齢者見守り事業対象高齢者数 394人（令和2年9月現在）	南知多町介護保険運営協議会 4回/年 南知多町高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定（令和3年3月）

改善（ACTION）

課題	訪問できない時期でも安否確認ができる体制の構築が必要。	介護保険準備基金の運用について、町として一貫した方針が必要。
改善・対応策	初回訪問時に電話番号確認を徹底し、定期的に連絡が取れる体制を構築する。	計画通りの運用が可能となるよう、毎年進捗管理し、業務内容を検討していく。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

長年にわたり、地域社会の発展に貢献された高齢者を敬い、長寿をお祝いするために敬老会を開催します

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目

3 款 1 項 2 目 2 事業 高齢者敬老事業費

予算額	231千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	231千円
決算額	65千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	65千円

計画（PLAN）

主な事業	高齢者敬老事業	
事業内容	「敬老の日」の事業として、70 歳以上の高齢者を対象に篠島・日間賀島地区において敬老会を開催します。	
基本施策① ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	敬老会の開催回数	
目標値	2回/年	
実績値	0回	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止と判断。別に保育園児からのビデオメッセージを作成し、配信。	
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性）※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	高齢者敬老事業	
予算額	406,000円	
決算額	5,440円	
財源（一般財源）	5,440円	
（そ の 他）	0円	
執行率	1.3%	
事業実績	敬老会の開催回数 中止（2回） ビデオメッセージの作成	

改善（ACTION）

課題	一つの会場に多くの高齢者が集まるこれまでの敬老まつり・敬老会の開催方法を見直す必要がある。	
改善・対応策	新型コロナウイルス感染症が収束した際の手法について、実行委員会で検討する。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

日常生活に不安のあるひとり暮らしや在宅高齢者が安心して暮らせるために老人福祉サービスを実施します

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目 3 款 1 項 2 目 3 事業 在宅福祉事業費

予算額	9,825千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	101千円	町債	0千円	その他	474千円	一般財源	9,250千円
決算額	8,936千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	98千円	町債	0千円	その他	278千円	一般財源	8,560千円

計画（PLAN）

主な事業	在宅福祉サービス事業		生きがい活動支援（デイサービス）事業	
事業内容	高齢者や要介護者を対象とした福祉サービスを提供します。 寝具洗濯乾燥サービス事業 紙おむつ給付事業 在宅老人短期宿泊事業 配食サービス事業 緊急連絡通報システム扶助 介護保険離島交通費扶助 障害者ホームヘルプサービス扶助		社会福祉法人等に運営を委託し、おおむね65歳以上の虚弱な高齢者を対象に、日間賀島生きがい活動支援センターにおいて生活指導、養護、健康チェック、送迎、入浴サービス及び給食サービスを実施します。	
基本施策① ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会	1-5	安心して住み続けられる長寿社会
基本施策② ※①	1-4	個性を活かす障がい者福祉	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり		
重点政策 ※②	1	2 ③	1	2 ③

評価（CHECK）

事業指標	在宅福祉サービス提供事業数			日間賀島生きがい活動支援センター等におけるデイサービスの提供		
目標値	7事業			1日/週		
実績値	7事業			1日/週		
達成度	達成			達成		
担当課評価 ※③	各事業を適切に実施できた。紙おむつ給付事業については、新型コロナウイルス感染症の影響による支援策として増額支給を行った。			1年を通し、適切な実施ができた。		
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い	1	2 3 4 ⑤ 高い	低い	1	2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い	1	2 3 ④ 5 高い	低い	1	2 3 ④ 5 高い

実施（DO）

主な事業	在宅福祉サービス事業		生きがい活動支援（デイサービス）事業	
予算額	5,895,000円		3,511,000円	
決算額	5,691,586円		2,911,649円	
財源（一般財源）	5,593,586円		2,633,699円	
（その他）	98,000円		277,950円	
執行率	96.5%		82.9%	
事業実績	寝具洗濯乾燥サービス事業 紙おむつ給付事業 在宅老人短期宿泊事業 配食サービス事業 緊急連絡通報システム扶助 介護保険離島交通費扶助 障害者ホームヘルプサービス扶助 7事業を実施		日間賀島生きがい活動支援センター 延べ利用者数 人 実施に数 日 実施日 1日/週（毎週水曜日）	

改善（ACTION）

課題	利用者が増加している事業もあり、国県等の補助が可能な事業がないか検討していく必要がある。	日間賀島で介護保険サービス事業が立ち上がるよう、民間事業者等と継続して協議していく必要がある。
改善・対応策	配食サービスを介護保険の地域支援事業に当てることで、財源確保を行う。	民間事業者の参入希望があった場合、積極的な支援を行う。
推進方針 ※⑤	B	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

家庭環境や経済的な理由で、家庭において世話を受けられない高齢者を養護老人ホームへ入所措置を行います

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目 3 款 1 項 2 目 4 事業 老人保護措置費

予算額	8,510千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,977千円	一般財源	6,533千円
決算額	7,844千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,812千円	一般財源	6,032千円

計画（PLAN）

主な事業	老人保護措置	
事業内容	家庭環境や経済的な理由で、家庭において世話を受けられない高齢者の養護老人ホームへ入所措置を行います。	
基本施策① ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	措置費の支払	
目標値	12回/年	
実績値	12回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	入所基準に基づき、入所措置を行っている。	
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性）※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	老人保護措置	
予算額	8,500,000円	
決算額	7,843,530円	
財源（一般財源）	6,031,782円	
（そ の 他）	1,811,748円	
執行率	92.3%	
事業実績	措置人数（令和3年3月末現在） 3人（1人増、1人減）	

改善（ACTION）

課題	被措置者の入所施設が遠方のため、詳細な現状把握が難しい。	
改善・対応策	年間の訪問スケジュールを作成し、定期的な訪問を行う。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

多様な社会活動を通じ老後の生活を豊かなものとするとともに、明るい長寿社会づくりに資するため、老人クラブの育成指導と活動助成を行います

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目

3 款 1 項 2 目 5 事業 老人クラブ活動助成事業費

予算額	2,835千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	1,776千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,059千円
決算額	2,662千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	1,602千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,060千円

計画（PLAN）

主な事業	老人クラブ活動助成事業		
事業内容	多様な社会活動を通じ老後の生活を豊かなものとするとともに、明るい長寿社会づくりに資するため、老人クラブの育成指導と活動助成を行います。		
基本施策① ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会	
基本施策② ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり	
基本施策③ ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
重点政策 ※②	1	2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	老人クラブの活動状況把握		
目標値	1回/年		
実績値	1回/年		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	社会福祉協議会とも連携し、コロナ禍における活動状況を適切に把握し、補助を行った。		
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	

実施（DO）

主な事業	老人クラブ活動助成事業		
予算額	2,835,000円		
決算額	2,662,396円		
財源（一般財源）	1,060,396円		
（そ の 他）	1,602,000円		
執行率	93.9%		
事業実績	老人クラブ連合会数 1連合会 単位老人クラブ数 47クラブ		

改善（ACTION）

課題	コロナ禍において、単位老人クラブでの活動数減少が見られた。		
改善・対応策	コロナ禍での各地の事例を伝達するなど、クラブ活動が衰退しないような情報提供を行う。		
推進方針 ※⑤	B		

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 シルバー人材センターに対しその運営費を補助します

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目	3 款	1 項	2 目	6 事業	高齢者能力活用推進事業費							
予算額	5,322千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円 一般財源 5,322千円
決算額	5,322千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円 一般財源 5,322千円

計画（PLAN）

主な事業	シルバー人材センター運営補助金		
事業内容	高齢者自らの生きがいの充実や、社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大を図るため、シルバー人材センターの運営費を補助します。		
基本施策① ※①	2-7	働く環境づくり	
基本施策② ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会	
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	1	2	③

評価（CHECK）

事業指標	シルバー人材センター運営費の補助の実施		
目標値	1回/年		
実績値	1回/年		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	必要に応じてシルバー人材センターと連携、事業検討等を行うことができた。		
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い	1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い	1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	シルバー人材センター運営補助金		
予算額	5,322,000円		
決算額	5,322,000円		
財源（一般財源）	5,322,000円		
（その他）	0円		
執行率	100.0%		
事業実績	シルバー人材センター状況 会員数 140人 受注件数 850件 受託事業収入 50,000千円 啓発活動 広報掲載 1回/年 シルバー通信の発行 2回/年		

改善（ACTION）

課題	多様な業務に対応可能な人材の確保が必要。		
改善・対応策	事務局と連携し、効果的な人材募集ができるよう協議・検討を行う。		
推進方針 ※⑤	B		

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要

介護保険法に基づき、一般会計から介護保険特別会計へ繰出金を支出します

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目 3 款 1 項 6 目 1 事業 介護保険特別会計繰出金

予算額	305,578千円	財源内訳	国庫支出金	11,349千円	県支出金	5,674千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	288,555千円
決算額	305,577千円	財源内訳	国庫支出金	11,079千円	県支出金	5,540千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	288,958千円

計画（PLAN）

主な事業	介護保険特別会計繰出金	
事業内容	介護保険法に基づき、一般会計から介護保険特別会計へ繰出金を支出します	
基本施策① ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	介護保険特別会計繰出金の支出	
目標値	1回/年	
実績値	1回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	介護保険法に基づき、一般会計から介護保険特別会計へ繰出金を支出することができた。	
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性）※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	介護保険特別会計繰出金	
予算額	305,578,000円	
決算額	305,577,000円	
財源（一般財源）	288,958,500円	
（そ の 他）	16,618,500円	
執行率	100.0%	
事業実績	繰出金 介護給付費分 円 地域支援事業費分 円 介護保険料軽減分 円 その他分 円	

改善（ACTION）

課題	特になし。	
改善・対応策	特になし。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 介護保険制度の適切な運用に努めます

担当課 健康介護課
高齢者介護係 内線133・134

予算科目 介護保険特別会計

予算額 2,073,333千円 財源内訳 一般会計繰入金 356,042千円 その他 1,717,291千円

決算額 1,989,362千円 財源内訳 一般会計繰入金 356,041千円 その他 1,633,321千円

計画（PLAN）

主な事業	保険給付	地域支援事業
事業内容	介護サービス費の保険者負担分を支出します。	1. 介護予防・生活支援サービス事業 2. 一般介護予防事業 3. 包括的支援事業 4. 任意事業 5. 在宅医療・介護連携推進事業 6. 生活支援体制整備事業 7. 認知症総合支援事業 8. 地域ケア会議推進事業
基本施策①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策②		1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策③		3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
重点政策	1 2 ③	① 2 ③

評価（CHECK）

事業指標	保険者負担分の支出	a. 地域包括ケアシステム推進協議会の開催 b. 地域ケア会議の開催
目標値	12回／年	a. 1回／年、b. 6回以上／年
実績値	12回／年	a. 1回／年、b. 5回／年
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	適正に介護サービス費の保険者負担分の支払いができた。	コロナ禍により、各種会議が中止となる期間もあったが、必要に応じオンライン会議を導入し、地域包括ケアシステムの推進を図るための多職種との連携ができた。
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性）※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施（DO）

主な事業	保険給付	地域支援事業
予算額	1,851,326,000円	114,575,000円
決算額	1,802,376,921円	87,600,047円
財源（一般財源）	231,416,000円	15,983,000円
（その他）	1,570,960,921円	71,617,047円
執行率	97.4%	76.5%
事業実績	保険者負担分の支払い	地域包括ケアシステム推進協議会の開催 1回／年 地域ケア会議の開催 5回／年

改善（ACTION）

課題	認定者数増とともに、介護給付費も年々増加している。	コロナ禍で、サロンや百歳体操自主グループの活動が停滞してしまった。
改善・対応策	介護予防事業を充実させ、住民の健康寿命延伸を図る。	サロンや百歳体操自主グループの活動再開支援等を積極的に行う。
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討